

保護者様

春日井市立坂下小学校
校長 木 南 秀 雄

令和8年度 異常気象時・大地震発生時における対応について

- 下記の警報等は、「春日井市」（「春日井市」を含む「愛知県全域」「愛知県西部全域」「尾張東部全域」も同様）に発表されている場合が対象です。
- 下記の内容は、原則的な対応です。児童の安全確保を優先するために、災害・気象・通学路等の状況に応じて、それ以外の対応をする場合があります。
- 下記のような場合は、学校情報配信アプリHome&School(H&S)・学校ホームページ等でも情報をお知らせします。また、お子さんが家庭にchromebookを持ち帰っている場合は、classroomでお知らせする場合があります。
ただし、インターネット回線の混雑や停電等で学校からの連絡手段が絶たれる場合があります。その場合は下記の内容を原則として対応してください。
- 下記のような場合は、電話での個別の問い合わせはご遠慮ください。電話を緊急連絡用に確保するため、また職員は児童の安全確保を最優先に対応するためです。どうかご理解ください。
- 下記に示す状況・対応にかかわらず、保護者の方が危険と思われる場合は、保護者の方の判断で登校を見合わせる等してください。その場合は学校へご連絡ください。

1 暴風警報・暴風雪警報について

(1) 登校前に警報が発表されている場合

午前7時まで解除	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常通りの登校・授業 ・ 前日中に給食実施が決定…給食あり ・ 前日中に給食中止が決定…弁当持参
午前7時以降午前11時まで解除	<ul style="list-style-type: none"> ・ 午後1時15分（通常の登校時刻の5時間後）までに登校し、その後、5時間目の授業を開始する。 ・ 通学班ごとの出発時刻も、通常の5時間後とする。 (7:50 出発の場合は 12:50 出発) ・ 家で昼食をすませてください。
午前11時以降に解除	<ul style="list-style-type: none"> ・ 休校

(2) 登校後に警報が発表された場合

- ・ 授業を中止し、通学路の安全を確認した後、速やかに職員が引率して通学班で下校させます。
ご都合のつく方は、通学路まで出て通学班に付き添ってください。
通学班で下校した際に、万が一家に入れない場合は、通学班担当者と学校に戻りますので、速やかにお迎えをお願いします。
- ・ 台風の場合は、事前に台風情報等を確認し、暴風警報が発表された場合について、ご家庭でお子さんとよく話し合っておいてください。
- ・ 状況によっては、保護者によるお迎え（引き渡し下校）をお願いします。（時刻等はH&S・学校ホームページ等でお知らせします。）

2 **警戒レベル4以上または特別警報（以下「特別警報等」）**について

(1) 登校前に特別警報等が発表されている場合

- ・ 午前7時の段階で発表されている場合は、休校とします。
- ・ その後、特別警報等が解除されても、登校させないでください。

(2) 登校後に特別警報等が発表された場合

- ・ 即時に授業等を中止し、児童を校内の安全な場所で待機させます。
- ・ その後、特別警報等が解除されても、災害・気象・通学路の状況等から帰宅が困難な場合は、引き続き校内に待機させ、児童の安全を確保します。
- ・ 特別警報等の解除後、安全の確認ができた場合は、保護者によるお迎え（引き渡し下校）をお願いします。（時刻等はH&S・学校ホームページ等でお知らせします。）

3 **その他の警報・注意報等**について

- ・ 通常通りの登校・授業とします。
- ・ ただし、保護者の方が危険と思われる場合は、保護者の方の判断で登校を見合わせる等してください。その場合は学校へご連絡ください。
- ・ 災害・気象・通学路等の状況によっては、1や2と同様の対応をします。

4 **大地震（震度5弱以上）**が発生した場合について

(1) 登校前に発生した場合

- ・ 休校とします。登校させないでください。

(2) 登下校中に発生した場合

- ・ 原則として、安全を確保しながら速やかに帰宅することとします。
- ・ 学校へ行った方が安全と児童が判断した場合には、学校で待機させます。その場合は保護者によるお迎え（引き渡し下校）をお願いします。

(3) 登校後に発生した場合

- ・ 即時に授業等を中止し、児童を校内の安全な場所で待機させます。
- ・ 保護者によるお迎え（引き渡し下校）をお願いします。（時刻等はH&S・学校ホームページ等でお知らせします。）

5 **「南海トラフ地震臨時情報」「南海トラフ地震関連解説情報」**について

- ・ 春日井市の防災計画にもとづき、別紙のような対応をします。

6 **子どもの家・なかよし教室・放課後デイサービス等**を利用している方へ

- ・ それぞれの非常時の対応については、ご自分で確認しておいてください。

春日井市立坂下小学校

- ・ 住 所 〒480-0305 春日井市坂下町5丁目324番地
- ・ 電 話 0568-88-0001
- ・ F A X 0568-88-0002
- ・ メール sakashita-e@kasugai.ed.jp

南海トラフ地震臨時情報が発表された場合について

(1) 気象庁から「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」が発表された場合

- ・ 通常通り教育活動を行う。
- ・ 校外活動については、発表後に出発する場合は一時見合わせ、校外で活動中の場合はいつでも帰校できるよう準備する。
- ・ 後に発表される臨時情報（(2)のアからウ）に備え、情報収集を行う。

(2) (1)の発表後に、気象庁から以下の臨時情報が発表された場合

ア 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）

- ・ 通常の授業や行事は行い、授業終了後には、児童生徒等を速やかに帰宅させる。
- ・ 部活動や補習については実施しない。
- ・ 校外活動については、発表後に出発する場合は延期（中止）し、校外で活動中の場合は速やかに帰校させる。
- ・ 校長は、学校の立地条件や児童生徒等の登下校の状況を勘案して、必要と判断した場合には、臨時休業とすることができる。

イ 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）

- ・ 通常通り教育活動を行う。
- ・ 校外活動については、発表後に出発する場合は延期（中止）し、校外で活動中の場合は速やかに帰校させる。

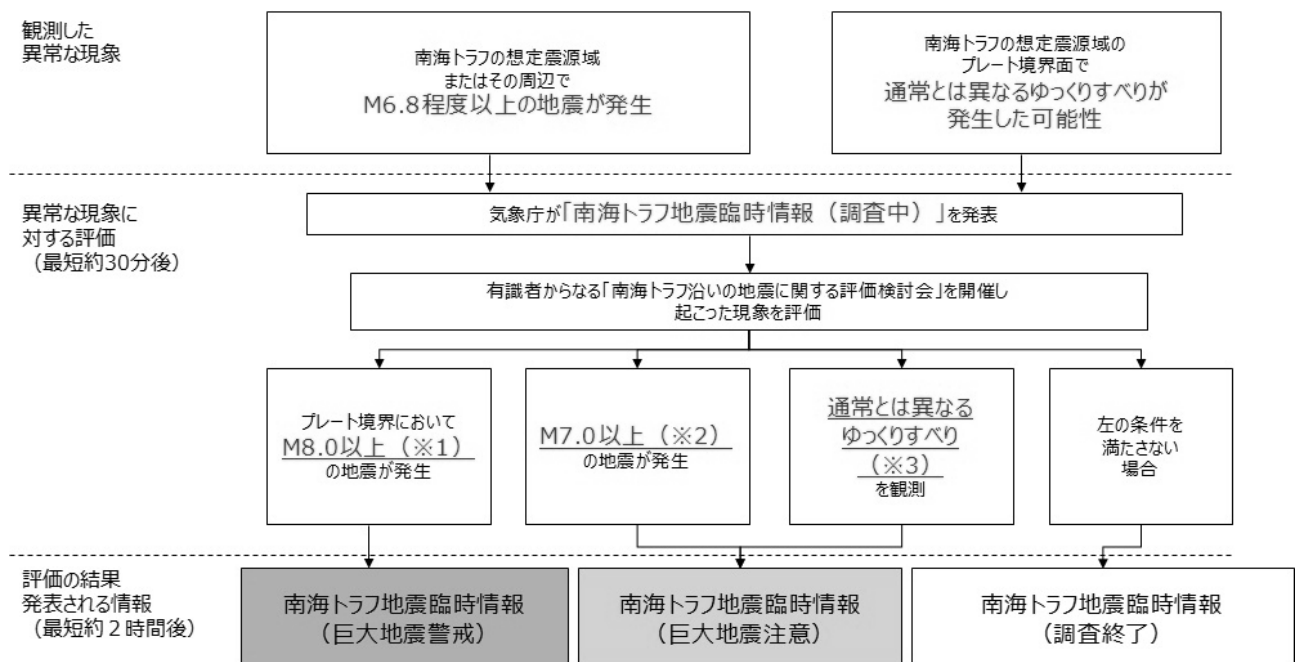
ウ 南海トラフ地震臨時情報（調査終了）

- ・ 通常通り教育活動を行う。

(2)のすべての段階において留意する事項

※ 地震発生に備え、減災に向けた緊急点検や情報収集を行う。

※ 児童生徒等の下校にあたっては、児童生徒等の安全確保の観点から、場合によっては学校において一時待機させることも検討する。



※1 南海トラフの想定震源域内のプレート境界においてM8.0以上の地震が発生した場合（半割れケース）

※2 南海トラフの想定震源域内のプレート境界においてM7.0以上、M8.0未満の地震が発生した場合、または南海トラフの想定震源域内のプレート境界以外や想定震源域の海溝軸外側50km程度までの範囲でM7.0以上の地震が発生した場合（一部割れケース）

※3 ひずみ計等で有意な変化として捉えらえる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合（ゆっくりすべりケース）

【家庭保存版】

令和8年度 登校後に緊急事態が起きた場合の対応

暴風警報・暴風雪警報 が発表された場合	警戒レベル4以上または特別警報 が発表された場合	大地震(震度5弱以上) が発生した場合	安全な下校が困難 な場合
↓	↓	↓	↓
安全確認・待機			
↓	↓	↓	↓
下校できる	下校できない		
↓	↓	↓	↓
H&S・学校ホームページ等で対応や時刻等を連絡			
↓	↓	↓	↓
↓	↓	特別警報等解除	↓
↓	↓	安全確認	↓
↓	↓	↓	↓
↓	↓	H&S・学校HP等で連絡	↓
↓	↓	↓	↓
職員引率で 通学班下校 <small>都合のつく方は通学路まで出て 通学班に付き添ってください。 万が一一家に入れない場合は、担 当者と学校に戻りますので、速 やかにお迎えをお願いします。</small>	保護者によるお迎え（引き渡し下校） 駐車場は緊急車両等が利用する可能性があるため、 <u>車での来校はおやめいただき、徒歩をお願いします。</u>		

- 上記の内容は、原則的な対応です。児童の安全確保を優先するために、災害・気象・通学路等の状況に応じて、それ以外の対応をする場合があります。
- 上記のような場合は、学校情報配信アプリHome&School(H&S)・学校ホームページ等で情報をお知らせします。
ただし、インターネット回線の混雑や停電等で学校からの連絡手段が絶たれる場合があります。その場合は上記および別紙「異常気象時・大地震発生時における対応について」の内容を原則として対応してください。
- 上記のような場合は、電話での個別の問い合わせはご遠慮ください。電話を緊急連絡用に確保するため、また職員は児童の安全確保を最優先に対応するためです。どうかご理解ください。

保護者様

春日井市立坂下小学校
校長 木南 秀雄

令和8年度 保護者によるお迎え（引き渡し下校）について

1 お迎え（引き渡し下校）を実施する場合

- ・ 暴風警報・暴風雪警報が発表され、災害・気象・通学路の状況等から、職員引率による通学班での下校が困難な場合
- ・ 警戒レベル4以上または特別警報が発表された場合
- ・ 大地震（震度5弱以上）が発生した場合
- ・ 児童の安全な下校が困難な場合

2 安全確保・混乱回避のためのお願い

- ・ 電話での個別の問い合わせはご遠慮ください。（電話を緊急連絡用に確保するため、また職員は児童の安全確保を最優先に対応するためです。どうかご理解ください。）
- ・ 来校は、学校からお知らせする時刻以降にお願いします。
- ・ 駐車場は緊急車両等が利用する可能性があるため、車での来校はおやめいただき、徒歩でお願いします。

3 お迎え（引き渡し下校）の方法

① 状況発生	・ テレビ・ラジオ・インターネット等で情報を確認してください。
② 学校からの連絡を確認	・ Home&School(H&S)・学校ホームページ等でお知らせします。 ・ 下校の準備をさせるため、また、混乱を避けるために、来ていただく時刻等をお知らせします。
③ 来校	・ お知らせする時刻以降に来校してください。 ・ 徒歩で来校してください。車での来校はおやめください。
④ 引き取り	・ お子さんは原則教室で待機させます。（裏面参照） ・ 上の学年のお子さんから先に引き取りに行ってください。 ・ 混雑を避けるため、以下のようにしてください。 階段…体育館側(東)が上り専用、駐車場側(西)が下り専用 廊下…1階は駐車場側(西)から体育館側(東)への一方通行 2～4階は体育館側(東)から駐車場側(西)への一方通行 ・ 教室の前の入口で担任がお子さんを引き渡します。 ・ 用意してある名簿にご自身の氏名を記入してください。 ・ お子さんの氏名・間柄・ご自身の氏名を、職員に教えてください。 事前に提出されている「緊急時の児童引き渡しカード」をもとに職員が確認します。 ・ お子さんの安全確保が最優先ですので、引き取り人として未登録の方のお迎えには応じられないこともあります。「緊急時の児童引き渡しカード」には、想定されるお迎えの方をできるだけ多く記入してください。

4 その他

- ・ 引き渡しカードの記載内容に変更が生じた場合は、速やかに担任にお知らせください。

引き渡し下校

階段…体育館側(東)が上り専用、駐車場側(西)が下り専用
 廊下…1階は駐車場側(西)から体育館側(東)への一方通行
 2～4階は体育館側(東)から駐車場側(西)への一方通行

